

鉄骨工事 Q&A	工事現場溶接	AW検定	制定	2011年7月1日
			改訂	2019年4月1日

Q. AW検定の工事現場溶接資格はどのようなものですか？

A.

工事現場溶接の場合、横向き溶接を代替エンドタブで行う場合は比較的少ないため、両者を分けています。但し、代替エンドタブV類の資格には、代替エンドタブ下向(F)、横向き(H)両方の試験合格が必要です。

一方、工場溶接の場合は、下向き、横向きを分けて管理するのは難しいため両方保持するとしています。下表に示す、資格毎の●で示した試験項目を全て合格する事が必要です。代替エンドタブ資格は、鋼製エンドタブ資格を保有する必要があります。

なお、工事現場溶接のV類資格保有者は、非常に少ないのが現状です。

### AW検定の資格毎の試験項目

#### 工場溶接試験

※既取得資格により免除の場合あり

合格する必要がある試験種目 資格名	鋼製エンドタブ(略称ST)				代替エンドタブ(略称ET)	
	完全溶込み溶接(略称S種)		隅肉溶接※(略称A種)		完全溶込み溶接(略称S種)	
	下向(F)	横向(H)	水平(H)	立向(V)	下向(F)	横向(H)
鋼製エンドタブ	●	●	●	●	—	—
代替エンドタブ	●	●	●	●	●	●

工場溶接は、下向き、横向きの代替エンドタブ試験の両方に合格して「代替エンドタブ溶接」の資格保有

#### 工事現場溶接試験

合格する必要がある試験種目 資格名		鋼製エンドタブ(略称ST)			代替エンドタブ(略称ET)	
		完全溶込み溶接(略称現場S種)			完全溶込み溶接(略称現場S種)	
		下向(F)	横向(H)	立向(V)	下向(F)	横向(H)
鋼製エンドタブ	Ⅱ類	●	●	—	—	—
	Ⅲ類	●	●	●	—	—
代替エンドタブ	Ⅳ類	●	●	—	●	—
	Ⅴ類	●	●	—	●	●

Ⅳ類は下向きの代替エンドタブ溶接のみの資格。  
Ⅴ類は、下向き、横向きの代替エンドタブ溶接の資格。